



平成 27 年 1 月 28 日

各位

上場会社名 株式会社寺岡製作所
代表者名 代表取締役社長 寺岡 敬之郎
(コード番号 4987 東証第二部)
問合せ責任者 取締役管理本部長 内藤 雅和
(TEL 03-3491-1141)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 4 月 30 日の決算発表時に公表した、平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の連結通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,900	百万円 620	百万円 570	百万円 370	円 銭 14 05
今回修正予想(B)	22,420	1,020	1,990	1,020	38 73
増減額(B-A)	1,520	400	1,420	650	—
増減率(%)	7.3	64.5	249.1	175.7	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	20,528	△105	589	△924	△35 09

2. 業績予想の修正の理由

当社グループは、グローバルな視点での生産・販売活動の強化を行うとともに、内外のモバイル関連、輸送機械関連業界において新規先の開拓や既存先の深耕などに期を通じて注力した結果、電機・電子用テープの販売が内外市場において伸長いたしました。また、第 2 四半期まで不振であった梱包・包装用テープに関しては、通販やホームセンター向けの販売に秋口以降回復傾向が認められるほか、円安による電子用テープの輸出採算の好転などの影響もあり、全体としては今期目標を上回る売上高及び利益を達成できる見込みとなりました。

また、ドル円の為替相場につきましても、期初に比し大幅な円安の定着が見られ、外貨建て債権等に生じる為替差益も経常増益効果をもたらしております。このような状況により、通期の連結業績予想数値を修正するものであります。

(注)上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上